

多摩府中保健所感染症週報

令和7年第34週（8月18日～8月24日）

今週の傾向（定点医療機関当たり報告数で表示）令和7年8月28日時点

- 新型コロナウイルス感染症の報告数は増加しています。
（多摩府中 33週 2.36→34週 4.27 東京都 33週 3.60→34週 4.76）
- RSウイルス感染症の報告数は増加しています。
（多摩府中 33週 0.38→34週 0.86 東京都 33週 0.68→34週 0.71）
- ヘルパンギーナの報告数は増加しています。
（多摩府中 33週 1.14→34週 2.24 東京都 33週 0.82→34週 1.51）

管内の集団感染の状況

施設	疾患	今週の報告件数
学校・教育機関	—	—
児童福祉施設	伝染性紅斑	1件
高齢者福祉施設	新型コロナウイルス感染症	4件
障害者福祉施設	—	—
医療機関	—	—

※保健所が相談を受けて把握したものを集計しており、実際の数と相違がある可能性があります

海外旅行から帰った後にも「麻しん（はしか）」にご注意を！

「麻しん（はしか）」は世界で流行している感染症です。

海外に行く前に、麻しんの予防接種歴を母子手帳などで確認しましょう。
定期接種を受けていない方は、接種を検討してください。

帰国後2週間程度は、麻しん発症の可能性を考慮し健康状態に注意してください。
具体的には、高熱や全身の発しん、せき、鼻水、目の充血などの症状に注意
しましょう。医療機関を受診するときは、渡航先を伝えてください。

<参考>麻しん | 厚生労働省

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/measles/index.html

古くて新しい感染症

～疥癬（かいせん）編～

今年度は、昔から存在し改めて昨今問題となっている感染症を紹介しています。今回は疥癬です。

～疥癬今昔物語～

古くから報告されている疾患です。2006年にイベルメクチン、2014年にフェントリンが保険適用となり、個々の症例の治療は良好となりました。しかし、近年、高齢者施設、養護施設、病院などで疥癬の集団発生が問題となっています。

疥癬はヒゼンダニ（体長：メスは0.4 mm程度、オスはメスの6割程度）が皮膚の表面の角質層に寄生し、人から人へ感染する疾患です。通常疥癬と角化型疥癬に分けられます。

項目	通常疥癬	角化型疥癬
ヒゼンダニの寄生数	1,000以下（最大） *患者の半数はメス成虫が5匹以下	100万～200万 *1,000万以上に及ぶこともある
患者の免疫力	正常	低下
感染させる力	弱い	非常に強い
主な症状	疥癬トンネル、小丘疹、小結節	角質増殖、過角化、全身の紅斑、水疱
症状の出やすいところ	手、指の間、肘、足、男性陰部	全身、手・足
かゆみ	強い	強いが、全く訴えないこともある

見つける・記録する

上記表の「症状の出やすいところ」を中心に、病変を探しましょう。
病変を見つけたら写真で記録しましょう。

皮膚科医に診断してもらう

疥癬を疑う病変を見つけたら、
皮膚科医に診断してもらいましょう。

手洗いの徹底

職員の手を介して
疥癬が広がる可能性があります。



↑指にできた角化型疥癬

<参考>

「地域ケアにおける疥癬対応マニュアル（第4版）」東京都多摩立川保健所
<https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/hokeniryu/2025-02-28-184115-274>

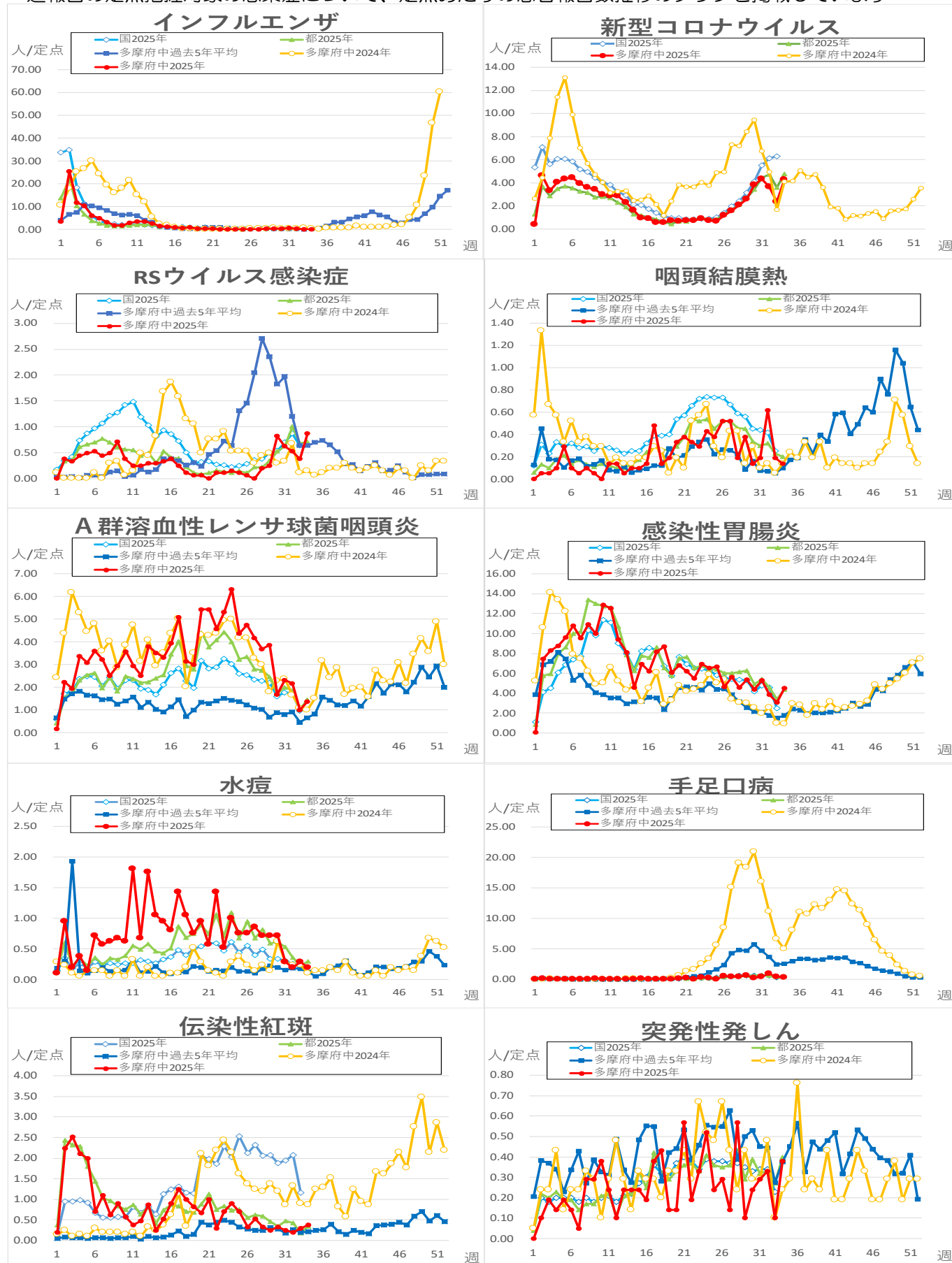
疥癬 | 国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト
<https://id-info.jihs.go.jp/diseases/ka/itch/O10/itch-intro.html>

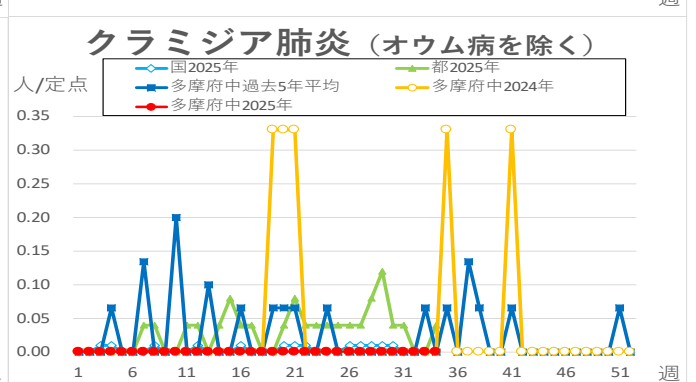
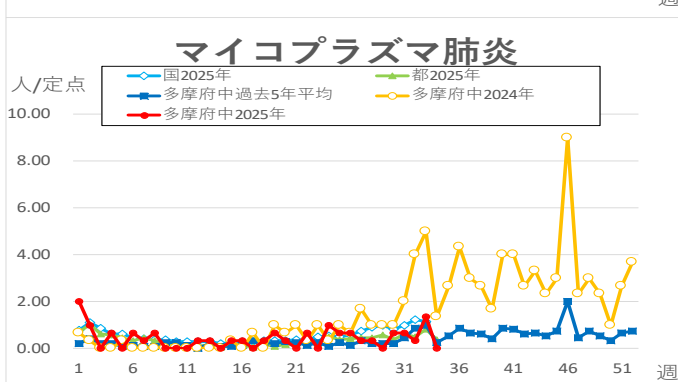
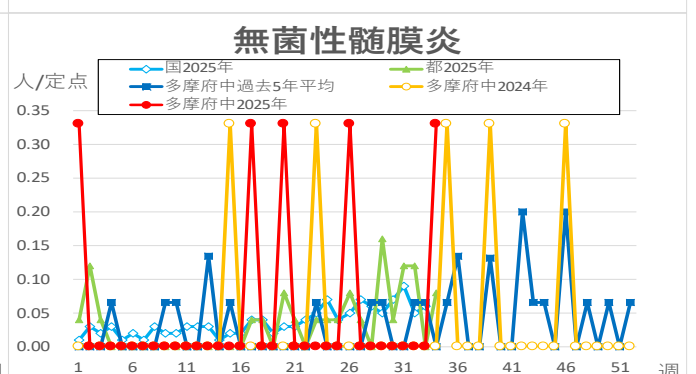
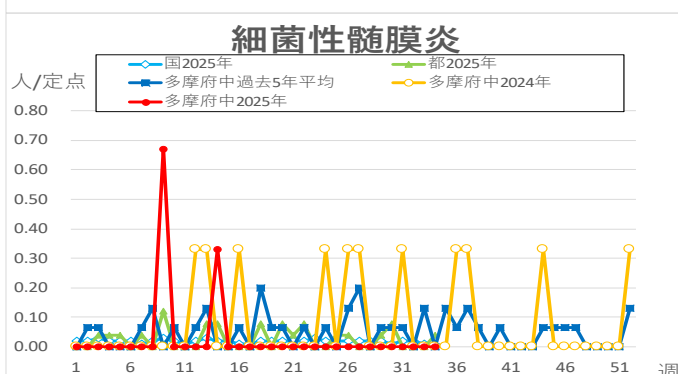
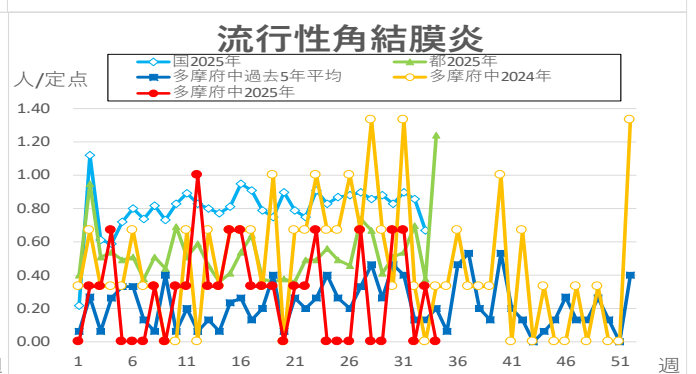
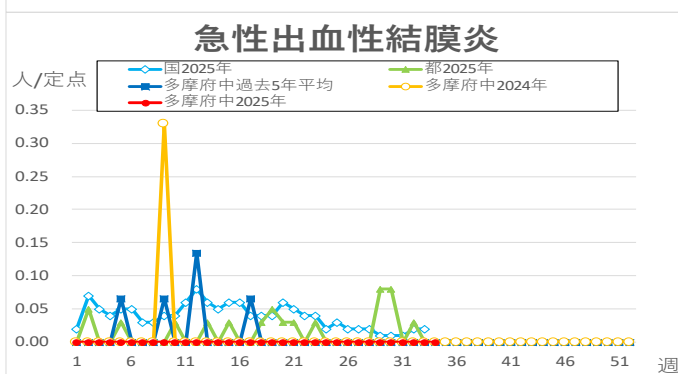
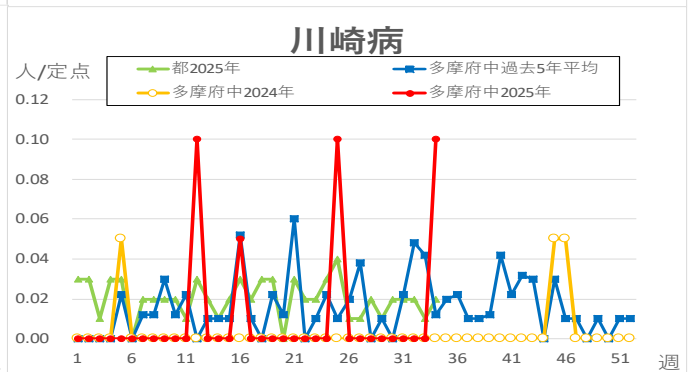
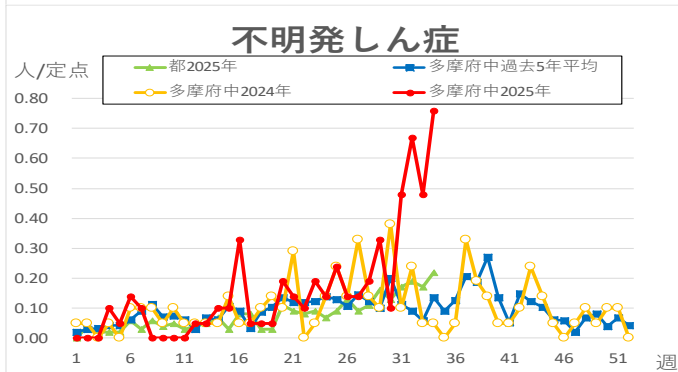
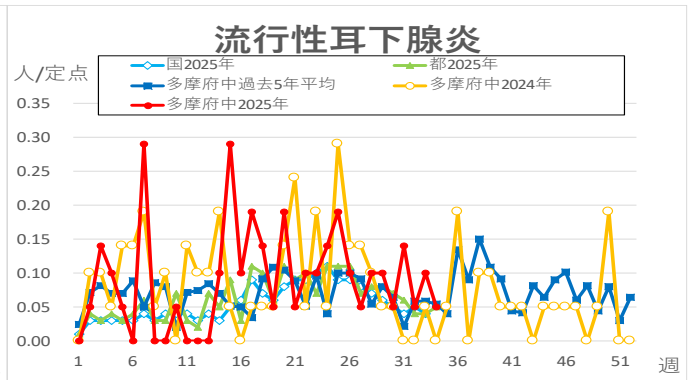
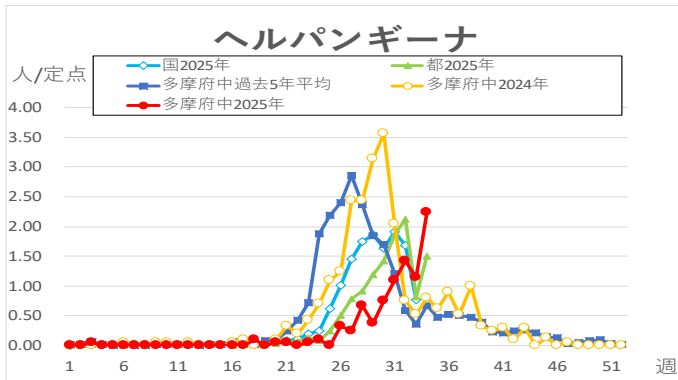
東京都の高齢者福祉施設における疥癬集団発生事例 | 国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト
<https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/iasr/45/529/article/100/index.html>

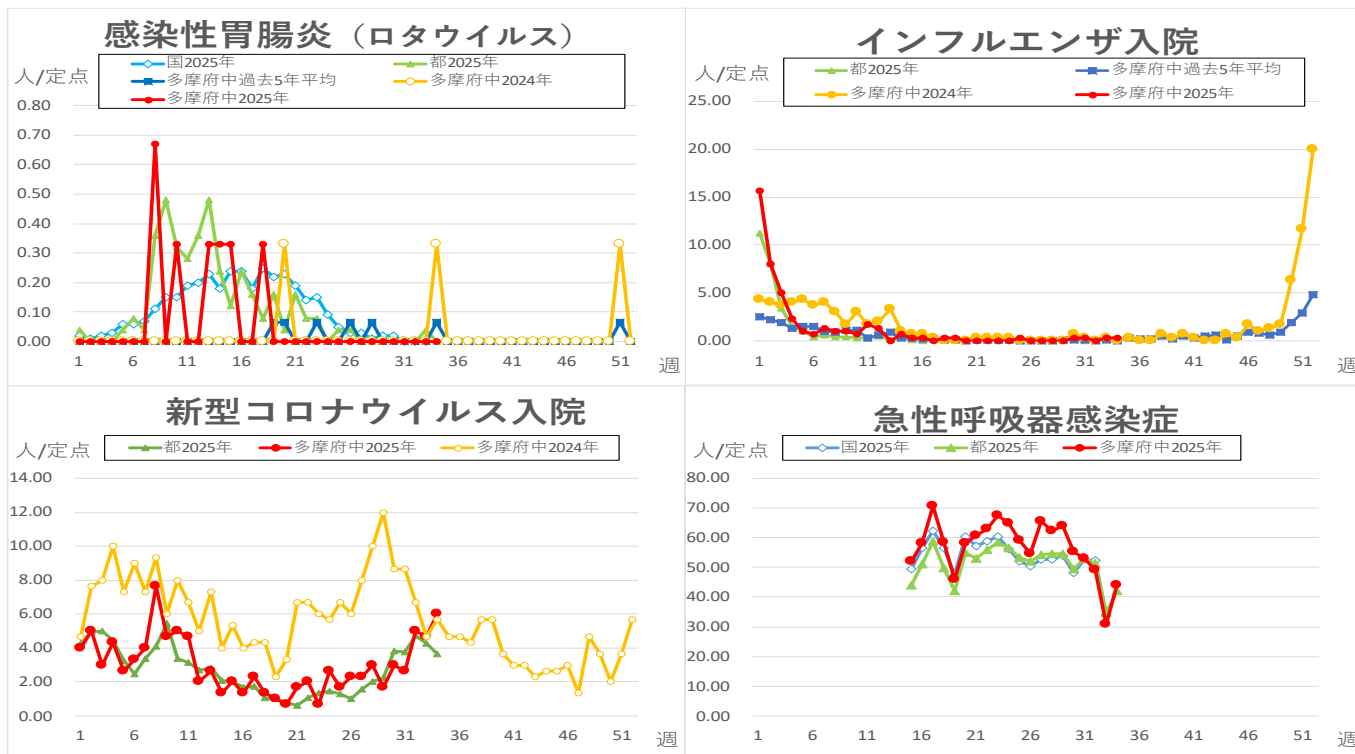
多摩府中保健所週報 <https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/shisetsu/jigyosyo/hokenjyo/tamafuchu/kansen/syuhou>

定点把握対象疾患・定点医療機関当たりの報告数

・週報告の定点把握対象の感染症について、定点あたりの患者報告数推移のグラフを掲載しています







※本グラフは感染症の発生動向の概要をお伝えするため、下の出典の最新週のデータを追加して作成しています。過去のデータの修正は反映されておりませんので、より正確なデータについては出典元をご覧ください。国のデータは1週間遅れで掲載しております。

<出典>東京都、多摩府中のデータ：東京都感染症情報センター
<https://idsc.tniph.metro.tokyo.lg.jp/>
より WEB 感染症発生動向調査

国のデータ：国立健康危機管理研究機構
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>

多摩府中保健所 保健対策課
感染症対策担当
Tel : 042 (362) 2334 (代表)

[🔍 検索](#) 多摩府中 感染症週報